

7月9日（土）古河二高校サッカー部 ユースキッズリーダー講習会

2022年7月9日（土）に茨城県立古河二高校サッカー部にキッズリーダー講習会（U-6）を実施いたしました。

キッズリーダーとは・・・

子どもたちに日常的に関わる大人

子どもたちが、より日常的にからだを動かすことを思う存分に楽しむことができるよう、サポートする大人となる。

このキッズリーダー講習会はキッズに関わる高校生以上を対象に行う講習会で、今回は19名の方に受講いただきました。

講習会では講義（90分）と実技（90分）を行いました。

講義は約90分で行い、「アイスブレイク」として他己紹介（パートナーを周りに紹介する）を行い受講者同士の緊張をほぐしながらスタートしました。その後もグループディスカッションなどを取り入れながら、『こどもの発達と特徴』『指導のポイント』『TR及びゲーム』『子どもたちとの接し方』『からだ、グラスルーツ』の5項目を通じて、年代によって取得しやすい能力の違いを説明しました。

今回は高校生対象ということで『自分が将来指導者になったら』『将来キッズと関わる時があったら』『自分が親になったら』をイメージしてもらいながら講義を行いました。

その後、実技では受講者の方に『からだを動かす楽しさ・喜び』を感じて頂くことと『様々な動きを体験する』を目的に4つの系（動き作り系・おにごっこ・ボールフィーリング・ゲーム系）を組み合わせながらメニューを作成いたしました。

始めにアイスブレイクもふまえ、ペアやグループづくりを行い、続いてパターンを変えながら「鬼ごっこ」を行いました。メニューは大人の方も楽しみながら、その中にも動きや思考へのはたらきかけの「ねらい」を伝え、「ボールフィーリング」では1人で行うメニュー、2人組で行うメニューを体験していただき、『少し難しい』と思う動きを経験することで神経系の回路が発達していくことも伝えました。

休憩を挟み、「10対10のナンバーコールゲーム」を行いました。ゴールを決める、ゴールを守る喜び、勝利する喜び、チームで協力する大切さをゲームの中で学びました。

最後は先生も含めてみんなでゲームを行いました。

実技終了後、そのまま閉講式を行い、受講者の方1人1人に修了証のグリーンカードをお渡しし、全員で集合写真を撮影し講習会は終了しました。

実技終了後、そのまま閉講式を行い、受講者の方1人1人に修了証のグリーンカードをお渡しし、全員で集合写真を撮影し講習会は終了しました。

参加者コメント

- ・丁寧に教えていただいてとても楽しくみんなとサッカーすることができました。
- ・それぞれのカテゴリーにあった練習メニューをすることが大切だと思った。
- ・自分たちが当たり前のようにわかっていることは小さい子たちにとっては当たり前ではないことがあるので、小さい子たちの気持ちになって教えるということの大切さを知りました。
- ・太陽の向きやを気にするなど選手の気持ちになって行動することは大切だと思った。

講師 川上綾太（茨城県キッズ委員会/JFA 公認キッズリーダーインストラクター）

コロナ禍ではありますが講習会ができたことを嬉しく思います。また、猛暑の中でしたが講義・実技含め体調不良者も出ずに講習会ができてよかったです。

講義ではなるべく資料に記載していない実例などをお伝えしながら、受講者のみなさまに身近に感じていただけるようにお話ししました。

実技では一生懸命に取り組んでくれてとても雰囲気の良い講習会となりました。

この講習で終わりではなく、今回受講いただいた高校生には将来どのような立場でもいので生かしてほしいなと思います。

最後に、この講習会の場を提供いただきました古河二高校サッカー部の皆様に感謝申し上げます。

《集合写真》※写真撮影時のみマスクを外しております。

